

臨床研究に関する情報公開

渋川医療センターでは、下記の臨床研究の情報を公開しております。

研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、研究への情報利用についてご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、各研究の研究責任者または、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

前立腺癌患者の放射線治療時の直腸ガスに食事指導が与える影響に関する後ろ向き観察研究

[研究責任者]

神沼 拓也 独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 放射線治療科

[研究の背景]

限局性前立腺癌に対し放射線治療を行う際、毎回直腸ガスがない状況で治療を行うことが必要です。当院では医師の判断の元、必要な患者さんに対して放射線治療を開始する前に食事指導を行い、直腸ガスの低減を図っています。治療の際に画像で直腸ガスが確認されたときはカテーテルによるガス抜きを実施していますが、食事指導の有無でこのガス抜きの回数などが減らせているのかどうか検証したいと考えております。

[研究の目的]

限局性前立腺癌に対し放射線治療を受ける患者さんに放射線治療開始前に適切な食事指導介入を行うことで、放射線治療の際の直腸ガス量を減少させるかどうか検討することです。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

限局性前立腺癌に対し、2022年4月1日から2023年3月31日までの間に当院で78Gy/39分割の放射線治療を開始した患者さんのうち、全治療期間を外来通院で行った方が対象です。

●研究期間

2023年7月3日～2025年3月31日まで

●利用する情報

放射線治療開始前の食事指導の有無、放射線治療の際に行われた直腸ガス抜きの回数およびガス抜きの量

●情報の管理

この研究によって得られた情報は、個人対応表を作成し匿名化を行ったうえで、当院放射線治療科内に設置されている放射線治療患者管理システム内に保管され、同システム内で統計解析を行います。放射線治療患者管理システムはパスワードを設定し、外部者がアクセスできないようにします。保管した情報は研究の意義や後続する研究の必要性が無いと判断された場合に速やかに廃棄します。

[研究組織]

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター 放射線治療科

[個人情報の取扱い]

個人対応表を含む個人情報は前出の通り、外部者がアクセス不可能な放射線治療患者管理システム内のみに置きます。個人情報管理者として、研究に関わりのない久保田 浩平 診療放射線科 技師を置きます。

[利益相反]

研究責任者や研究分担者に申告すべき利益相反はありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口(連絡先)】

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター
〒377-0280

群馬県渋川市白井383

電話 0279-23-1010(代表)

FAX 0279-23-1011

部署:放射線治療科

職名:放射線治療部長

氏名:神沼 拓也